

創立150周年記念行事に参加しての感想

【5年生】

★ 今日で栗真小学校は、150周年を迎えました。私が今日、一番心に残ったことは、消防音楽隊の人たちの演奏です。小学校の人でも知っている曲にしてくれて嬉しかったです。私たち5年生も「ルパン三世」の合奏を練習しているので、消防音楽隊の人たちみたいに笑顔で楽しそうに合奏できるようにしたいです。そして、6年生の発表で、明治、大正、昭和、平成、令和の栗真小学校の歴史を知りました。昔の栗真小学校は、体育館がなくて、昭和時代に造られ、それと同時に校歌もできたらしいです。

津市長の前葉さんの話を聞いて、栗真小学校が200周年、250周年を迎えられるように私たちもできることがあれば何かしたいなと思いました。

私たちのおじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん、そして、私たちと順番に歴史はつながっているんだなと思いました。これからもたくさんの人たちと歴史を作っていくって、栗真小学校の200周年も迎えられたいなと思います。

★ 僕が150周年記念行事を通して、一番心に残っていることは、栗真小学校に凄い歴史があることです。理由は、明治から令和まで150年もの歴史があることにびっくりしました。特に6年生の発表で何度も何度も改名したり、修理をしたり、体育館などの建設を繰り返して、今の栗真小学校があるんだなと思いました。地域の人たちに支えられて大事にされてきたから150年も残っているんだなと思いました。なので、僕たちも栗真小学校を大事にしていきたいと思いました。そして、200周年を迎えられるように、引き継いでいきたいと思いました。そしてまた、地域の人と音楽隊の人たちにも協力してもらって、ずっと大切にされてきたのがすごく伝わってきました。

★ 栗真小学校は、150歳になりました。私は、そんなに長いとは思いませんでした。ずっと前からこの栗真小学校で勉強をしている子どもたちがいるんだなと思いました。今日は、栗真小学校の全校と地域の人とお祝いできてよかったです。私は、3年生の時に栗真小学校に来ました。最初は、ドキドキしたけど、すぐに友だちができました。私は、栗真小学校のことも、栗真の地域も大好きです。今日は、栗真の歴史の話は難しかったけど、6年生の発表で栗真小学校の昔が分かりました。昔の栗真小学校の写真を見て、ずいぶんと変わったなと思いました。でも、栗真小学校が大事にされているのは、変わらないと思いました。

【6年生】

★ 今日は150周年の歴史を発表してよかったところは、マイクがあったけど大きい声で発表できたと思います。そして緊張はしていたけど焦らずにゆっくりとセリフを言えました。噛まずに発表できました。嬉しかったところは3つあります。一つ目は、発表の最後に拍手をしてくれたからです。理由は一年前からずっとセリフを考えたり、写真を集めた

りしたから、やり切ったと心の中で思ったからです。二つ目は、津市の市長さんが僕たちを褒めていたところです。理由は津市の市長さんはなかなか会えないし、そんな偉い人から褒められるなんてあまりないからです。三つめは、栗真小学校が150周年を迎えたところです。理由は、明治からある栗真小学校が令和まであることがすごいからです。そして校長先生がおっしゃっていた、栗真は改修工事をするということです。改修工事をするとは、栗真小学校を新しくしてもっと学校が続いていけると思ったからです。これからどうなってほしいかという、僕はこの栗真で200周年記念をやってほしいと思います。理由は、この学校は伝統があり、歴史もあります。その伝統、歴史を引き継いでほしいからです。そのために栗真の伝統、歴史を引き継ぐにはバトンタッチをちゃんと受け取ることです。理由は先輩たちはちゃんとバトンをしっかり次の人たちにしっかり渡しているから、この栗真は続いていると思います。僕は本当にこの栗真が150周年を迎えられたことに感謝してすごいなと思いました。

★ 5月25日、150周年記念行事が行われました。私たちは、平成を発表することになりました。平成の出来事を見てみると、「改修工事」という言葉がたくさんありました。私は、なんでこんなにあるのだろうと思いました。そして、検索してみたり、考えたりしたら、「この学校が老朽化してきているから」や「200周年を迎えても学校が壊れないように」「丈夫にするため」とかが出てきました。こんなにも、改修工事をする理由があるのだなと思いました。このことも全部まとめて作ってみました。最初はなかなか文章が打てなかったのですが、試行錯誤しながら、一生懸命作りました。「150周年を祝うために」「貴重な今日の一日を」「伝統を受け継ぐため」という願いを込めながら作りました。

本番当日、お客さんがいっぱい来ていました。「こんなにも。栗真の地域の人いるんだー」と思いました。この日は、とても大切な日だということを忘れずに発表しました。みなさん、私たちの発表を理解できているか分からないけれど、でも少しでも、この日が「大切な」「貴重な」「歴史的瞬間」という日ということを知ってもらえればいいなと思いました。そして、発表が終わった後、拍手をもらってとても嬉しかったです。私たちの思いが伝わってよかったなと思いました。この発表以外にも、津市消防音楽隊が来てもらったので、さらに私たちの気持ち伝わったと思います。「栗真小学校、これまでずっと伝統を守ってくれてありがとう」と、とても思いました。

★ 150周年記念式典に出てみて、私は、栗真小学校にいつも感謝をすること、他の学年にバトンタッチをすることの大切さを知れました。私は、他の学年にバトンタッチをすることは、栗真小学校の6年生という自覚を持つこと、みんなに頼ってもらえるような6年生になることが大切だと思いました。

自分たちの発表は、150周年記念式典に来てくれた人や、栗真小学校の児童に、栗真小学校の150年の歴史を伝えられたことが嬉しかったです。また、5年生の頃から、準備をしてきてよかったと思いました。なぜなら、終わった後の拍手が嬉しかったからです。

津市消防音楽隊の方々の演奏は、5曲の演奏を聴いて鳥肌が立ちました。演奏の間の消

防署の仕事については、熱中症の危険性や、消防署や救急車についてのことを改めて知ることができました。

最後に思ったことは、栗真小学校にいつも感謝すること、他の学年にバトンタッチをすることで、栗真小学校が200周年を迎えられるようになるのかなと思いました。

- ★ 150周年記念行事で自分たちの発表がうまくできて嬉しかったです。ミス無く行けたので良かったと思います。明治の時に、最初始めるのはちょっと緊張しました。校長先生が言っていたように、これからもバトンタッチがどんどん続いて、いつか200周年の時に、200周年記念行事を見に行きたいです。今日の発表をして、よかったなと思いました。理由は、前葉市長や、教育長や歴代校長などの大人がいっぱいいたからです。あまり大勢の大人の前で喋ったり発表したりしたことがないので、いい経験だなと思いました。これからも、この経験はほとんどの人がしたことがないと思うので、自分にとってはいい経験だと思いました。

これからも、栗真小学校がいっぱい続くように、他の学年に伝えたいです。栗真小学校の歴史や伝統などを教えたいです。このように今日の150周年で、たくさんの経験をしました。とっても良かったです。今度は一見さんにも来てもらいたいです。

- ★ 準備の時は、校長先生の資料と、私たちが作った発表内容を見比べて間違いがないか丁寧に確認しました。また、発表の練習では、焦って早く発表してしまったり、文が抜けていたり、たくさん失敗したけれど、反省点を意識して、改善できるように、一回一回の練習を大切にしました。

本番では、校長先生の「他の学年にバトンタッチする」と「150周年を迎えられたことに感謝する」という言葉が心に残りました。この二つの目標を達成できるように自分ができることにチャレンジしたいです。発表を始める前は緊張していました。けれど、発表を始めると、1～5年生や地域の方もしっかり聞いてくれて、拍手もしてくれて、一生懸命練習してよかったと思いました。

私は、今もお世話になっている栗真小学校に少しでも恩返しができるように、自分ができることにチャレンジしたいです。また、1～5年生のお手本となって、みんなを引っ張っていくことと、最後までやり切ることを目標に頑張っていきたいです。